

年末年始に向けた県民の皆さんへの緊急メッセージ ～医療現場がひっ迫しています～

現在、富山県では新型コロナウイルスの感染拡大が続き、医療機関ではスタッフが懸命に対応しているものの発熱外来や入院病床が非常にひっ迫し、通常医療にも影響が出ています。さらに、季節性インフルエンザが流行期に入ったほか、年末年始も控えております。

県民の皆さまには、医療提供体制を維持するためにも危機感を持って、以下のとおり症状に応じた医療機関の受診や感染対策の徹底をお願いします。年末年始に向け、今が感染拡大を抑える最後の機会であることをご理解ください。

1 症状や重症化リスクに応じた医療機関の受診

(1) 高齢者や小さなお子様が速やかに受診できるように、軽症で重症化リスクの低い方（中学生以上 65 歳未満で基礎疾患がなく、妊娠中でもない方）は事前にご準備いただいた抗原定性検査キットで自己検査の上、陽性となった場合は市販の解熱鎮痛薬を活用して自宅で療養してください。

（医療機関を受診せずに県陽性者登録センターへ登録、症状悪化時は医療機関を受診）

(2) 救急外来及び救急車の適正利用をお願いします。

（軽症の場合は、できるだけ平日昼間に受診ください。）

2 入院治療後の早期退院

必要な治療が終了した方は、次に治療が必要な方のために、療養期間中であっても早期の退院や施設での再受け入れにご家族も含め、ご理解ください。

3 感染対策の徹底

(1) 「3密」など感染リスクの高い場面への外出など、感染拡大につながる行動を控えてください。（特に高齢者や基礎疾患をお持ちの方、そのご家族などこれらの方と日常的に接する方はご注意ください。また、10代の感染が多いため、中学生や高校生は友人同士で集まる場などでの感染に注意してください。）

(2) 基本的な感染対策の再徹底

①職場やご家庭など、空気がながれも確認し効率的な換気をしてください。

②日々健康観察を行い、体調に少しでも異常があれば外出を控えてください。

③飲食店での会食は、長時間・大声を避け、会話時にはマスクを着用してください。（参加者が1人でも会話時のマスク着用を守らないと多くの同席者に感染が広がる可能性があります。飲食店の方は、換気にもご注意ください。）

4 無料検査の活用やワクチン接種

(1) 帰省される際は、帰省の前後に無料検査を受けてください。また、本県へ帰省される方に帰省前にお住まいの地域で無料検査を受けるように呼びかけてください。

(2) オミクロン株対応ワクチン、インフルエンザワクチンの接種をお願いします。

(3) 職場復帰の際など陰性証明目的の医療機関への受診は厳に控えてください。

令和4年12月23日

富山県医師会
富山県看護協会
富山県公的病院長協議会
富山県